

令和4年度（通算第23回） 長崎自然共生フォーラム通常総会

日時：令和4年10月29日（土）17：00～18：40
場所：サステナプラザながさき（長崎市）

開会挨拶 会長 宮原和明氏（長崎総合科学大学名誉教授）

司会進行 事務局長 大塚真一氏（(株) 琴花園）

議長選出

議 事

1. 会員状況報告について
2. 令和3年度事業報告について
3. 令和3年度決算報告について
4. 令和3年度監査報告について
5. 令和4年度事業計画（案）について
6. 令和4年度予算（案）について
7. 役員改選について

プログラム

- 16：30 総会受付開始
17：00 総会（30分・幹事会を兼ねる）
17：30 基調講演（一般開放・70分・質疑応答含む）
『生物多様性の保全と行政の取り組み』
笹渕紘平 氏
（長崎県県民生活環境部自然環境課 課長）
講師の紹介：早瀬 隆司氏（副会長 長崎大学名誉教授）

閉会挨拶 副会長 西田 厚志氏（西田造園土木（株））

懇親交流会 19：00 ～ 21：00
ホテル JAL シティ 2階 桃苑
開会挨拶 副会長 為永 一夫氏（(株) タメナガ造園）

以上

会員状況報告について

令和4年4月1日現在

正会員 32名	令和3年度と令和2年度の会費は徴収なし。 他 客員会員2名
---------	----------------------------------

令和3年度事業報告について

○ 総会および運営委員会・幹事会

新型コロナウイルス感染症まん延防止等により、総会は書面開催となり、運営委員会、幹事会とも開催できませんでした。

○ 基調講演

新型コロナウイルス感染症まん延防止等により、開催できませんでした。

○ 交流会

新型コロナウイルス感染症まん延防止等により、開催できませんでした。

○ 研究会

新型コロナウイルス感染症まん延防止等により、開催できませんでした。

○ その他の事業活動

新型コロナウイルス感染症まん延防止等により、開催できませんでした。
ニュースレター2回発行。

令和3年度決算報告について

自 令和3年4月1日
至 令和4年3月31日

収 入		支 出	
会 費	0	報 償 費	0
預 金 利 息	0	需 用 費	6,000
寄 付 金	10,000	役 務 費	18,555
前期繰越金	66,338	会 議 費	0
		予 備 費	0
		次期繰越金	51,783
合 計	76,338	合 計	76,338

令和3年度収支決算を、上記のとおり報告いたします。

令和4年 5月 26日

長崎自然共生フォーラム

会長 宮原和明 

令和3年度収支決算書

自 令和3年4月1日
至 令和4年3月31日

1) 収入の部					
科 目		予算額(a)	決算額(b)	差異(b-a)	備 考
会費収入					
	通常会費	0	0	0	会費免除
寄付金					
	寄付金	0	10,000	10,000	
雑収入					
	雑収入	0	0	0	銀行預金利息なし
当期収入合計(A)		0	10,000	10,000	
前期繰越金		66,338	66,338	0	
収入合計(B)		66,338	76,338	10,000	

※令和3年度会費については、新型コロナウイルス感染が長崎県内においても広がっている状況でもあり、会費徴収は免除とした。

2) 支出の部					
科 目		予算額(a)	決算額(b)	差異(b-a)	適 用
報償費					
	謝金	0	0	0	
需用費					
	消耗品	2,000	0	△2,000	
	印刷	6,000	6,000	0	ニューズレター印刷
役務費					
	通信運搬費	20,000	13,115	△6,885	郵送料、HP 維持費
	支払料金	3,000	440	△2,560	ゆうちょ手数料
	その他	5,000	5,000	0	事務補助
会議費					
	借上料	0	0	0	
	その他	0	0	0	
予備費					
	予備費	30,338	0	△30,338	
当期支出合計(C)		66,338	24,555	△41,783	
当期支出差額(A-C)			△14,555		
次期繰越収支差額(B-C)			51,783		

※新型コロナウイルス感染が長崎県内においても広がっている状況でもあり、令和3年度の活動は自粛した。但し、ニューズレターは発行した。(これまでの繰り越し金にて、必要経費は対応した)

財 産 目 録

令和4年3月31日現在

科 目	金 額	
1. 資産の部		
現金	22,885 円	
普通預金		
十八親和銀行諫早中央支店 1621302	20,008 円	
ゆうちょ銀行振替 01710-1-109035	8,890 円	
資産合計		51,783 円
2. 負債の部		
預り金	0 円	
負債合計		0 円
正味財産合計		51,783 円

収入内訳

費 目	件数	単価	金額	摘 要
会費収入	0	2,000	0	令和3年度会費は免除とした
預金利息	0		0	十八親和銀行
寄付金	1		10,000	宮原和明
収入合計	1		10,000	

支出内訳

日付	金 額	出 金 先	摘 要
03.05.11	1,886	サクラインターネット	HP ドメイン代
05.11	740	セブンイレブン	遠隔監査用レターパック 2 枚
05.11	168	セブンイレブン	遠隔監査用返信切手 2 枚
06.25	1,571	サクラインターネット	HP サーバー代
12.03	3,000	牧	ニューズレター28号印刷費
04.03.17	3,000	牧	ニューズレター29号印刷費
03.18	5,180	郵便局	総会資料の郵送料
03.25	630	ローソン	郵便会員お知らせハガキ 10 名分
03.30	5,000	牧	事務補助費
03.31	2,940	夢彩都	総会報告の郵送料
03.31	440	ゆうちょ	ゆうちょ手数料 年間合計
	24,555		

令和3年度監査報告について

令和4年5月26日（木）ECAN 会議室（長崎市五島町）において、
令和3年度収支決算について監査を実施した結果、すべて適正に処理されて
いることを認めました。

令和4年5月26日

監事 鈴 不 馨 

監事 富永 和博 

令和4年度事業計画（案）について

1. 事業活動について

- ・令和2年からの新型コロナウイルス（COVID-19）感染が広がり、感染拡大防止の観点から本会活動も休止してきました。その後ワクチン効果もあって、感染防止策をしながら各種イベントも実施されるようになりました。本会においても今回リアル・オンラインを活用した総会・講演会を実施することにしました。年2回程度の実施。ただし10月は、イベントが多く、今後開催時期についても早めに調整して実施することにします。

2. 運営委員会、幹事会について

研究会や(一社)県造協理事会の機会に開催する。年2回程度としているが、今年度についてはコロナ禍でもあり当面見合わせる。但し、会議の必要が生じた場合、zoom等にて開催することとする。

3. 研究会活動や交流会について

会員の学びの場や研鑽を兼ねて、年1~2回自主研究会及び講演会等をオンラインで企画し、交流の場をつくる。研究会の講師として、関連する行政課長等にもお願いし、相互理解と行政、大学、事業所の協働の深化を図る。

4. 会員情報誌のニューズレターの充実と発行に取り組む

- ・年2回程度発行する。
- ・特に今年度は、コロナ禍の中で事業展開等への影響について話題提供を会員の皆様をお願いして、情報共有を計る。又会員若手社員のみなさんの活動紹介コーナーなど充実を図る。（ホームページ等の充実）

令和4年度予算（案）について

収 入

科 目	R04 年度	前年度予算	備 考
繰 越 金	51,783	66,338	
会 費 収 入	70,000	0	2,000 円×35 名
寄 付 金	0	0	
雑 収 入	0	0	
	121,783	66,338	

支 出

科 目	R04 年度	前年度予算	備 考
報 償 費			
謝 金	20,000	0	10,000 円×2 回
需 要 費			
消 耗 品	2,000	2,000	
印 刷	6,000	6,000	ニューズレター
役 務 費			
通 信 運 搬 費	20,000	20,000	郵送費、HP 維持
支 払 料 金	3,000	3,000	郵便振替
そ の 他	5,000	5,000	事務補助
会 議 費			
借 上 料	10,000	0	会場費 2 回
そ の 他	3,000	0	施設備品使用料
予 備 費			
予 備 費	52,783	30,338	
	121,783	66,338	

役員改選について

コロナ禍で活動休止の状態でしたので、令和5年度総会まで現役員を据え置き、それまでに、今後の組織のあり方や役員についてどうあるべきか、皆様と相談し提案することとしたい。

○ 役員改選（令和4年度～令和5年度までの2年間）

会長	宮原	和明
副会長	早瀬	隆司
副会長	為永	一夫
副会長	西田	厚志
事務局長	大塚	真一
副事務局長	田雑	豪裕
〃	赤瀬	憲一
〃	蒲原	新一
事務局次長	来崎	良輝
監事	鈴木	馨
監事	富永	和博
運営委員	川里	弘孝
〃	久保田	美紀
〃	山本	一太
〃	松田	英明
幹事	田中	省二
〃	松尾	公則
〃	渡邊	道明
〃	松田	浩志
〃	岩永	敏行
〃	松本	公明
〃	吉田	雅文
〃	神山	秀美